



LA報告会 **コロシウム都市 1932, 1984, / 2028**

NOlympics Anywhere (オリンピックはどこにもいらない) というスローガンの下、2019年7月、各都市からのアクティビストが参加するトランスナショナルな反オリンピック集会が東京で開かれました。そこで繋がったLAの仲間たちの計らいにより、井谷聡子さんといちむらみさこさんはUCLAとLACANの共催イベントに参加するため2019年11月、ロサンゼルスへ訪問することになりました。井谷さんはスポーツ・メガイベントが引き起こす社会問題について研究を進めており、反五輪の会のいちむらさんはオリンピックが開催されるリオや平昌を訪れ、現地の住人たちと繋がってきました。オリンピックを2回開催したロサンゼルスには、1932年、1984年の「レガシー」が街の風物として残っているようです。そしてこれまで各開催都市で、貧困者の暮らしや公共資源を食い散らかし立ち去ってきたオリンピックが、またロサンゼルスで2028年の開催準備をすでに始めています。今回、NOlympicsLAの活動やフィールドワーク、オリンピック開発に反対するデモなどにも参加してきたお二人による報告会を開きます。東京やロサンゼルスなどメガ都市に、複数回、誘致されるオリンピックについて、みなさんと検証し、オリンピックとは何であるのかを暴こうと思います。

2020, 1 / 25 (sat)

18時 開場、18時半 開始

文京シビックセンター 5階区民会議室C

東京メトロ後楽園駅・丸ノ内線 (4a・5番出口) 南北線 (5番出口) 徒歩1分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線 (文京シビックセンター連絡口) 徒歩1分

JR総武線水道橋駅 (東口) 徒歩9分

資料代500円

報告者 井谷聡子 (関西大学 准教授)
いちむらみさこ (反五輪の会)



主催: オリンピック災害おことわり連絡会

info@2020okotowa.link <http://www.2020okotowa.link>